

のびのび学習だより



学力をのぼすために



「全国学力・学習状況調査」が4月18日(火)に全国の小学6年生と中学3年生を対象に行われ、本校でも6年生が参加しました。本校の平均正答率は、国語・算数共に全国と「おおむね同じ」結果でした。結果を分析して、課題に応じて改善し指導していきます。

(1) 国語

目的に応じて複数の資料から必要な情報を取り出して整理し、自分の考えをまとめることに課題がみられました。様々な学習の中で、目的や意図に応じて、文章の構成を考えたり、自分の考えが伝わるように資料を活用して表現したりする言語活動を設定していきます。

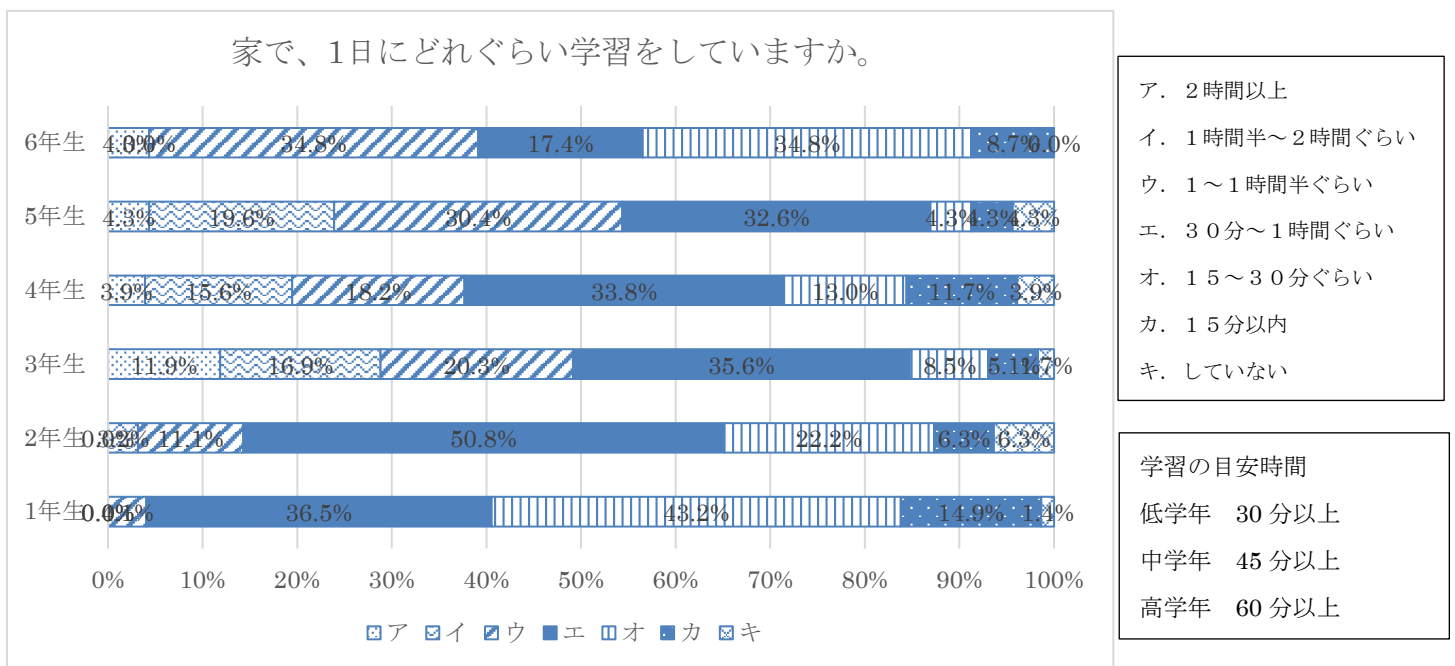
(2) 算数

日常の事柄を数学的に捉え、考えたことや結果を説明することに課題がみられました。また、基礎的基本的な内容や性質についても理解が不十分な傾向がありました。

基礎基本を徹底するとともに、日常生活の具体的な場面と関連付けて考えたり、論理的に考えたりする場を増やしていきます。また、数学的用語を用いて説明する練習をしていきます。

家庭学習の時間を充実したものに

1学期末に全校児童対象に実施した「生活アンケート」の中から「家庭学習」の項目についてお知らせします。各学年ごとの特徴を見て、学年や学級での指導や個別の指導をしています。ご家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。



- ・低学年では、めあてである30分以上の家庭学習ができている児童は、約53%
- ・中学年では、30分以上家庭学習ができている児童は、約78%、1時間以上学習できている児童は、約43%
- ・高学年では、めあてである60分以上家庭学習ができている児童は、約47%

☆家庭学習の見取りに努め、児童に達成感を持たせるようにすることで、宿題への取組意識を高めていきます。目安の学習時間が達成できるように、自主学習の取組についても、ノートを紹介するなど意欲を高められるようにしていきます。



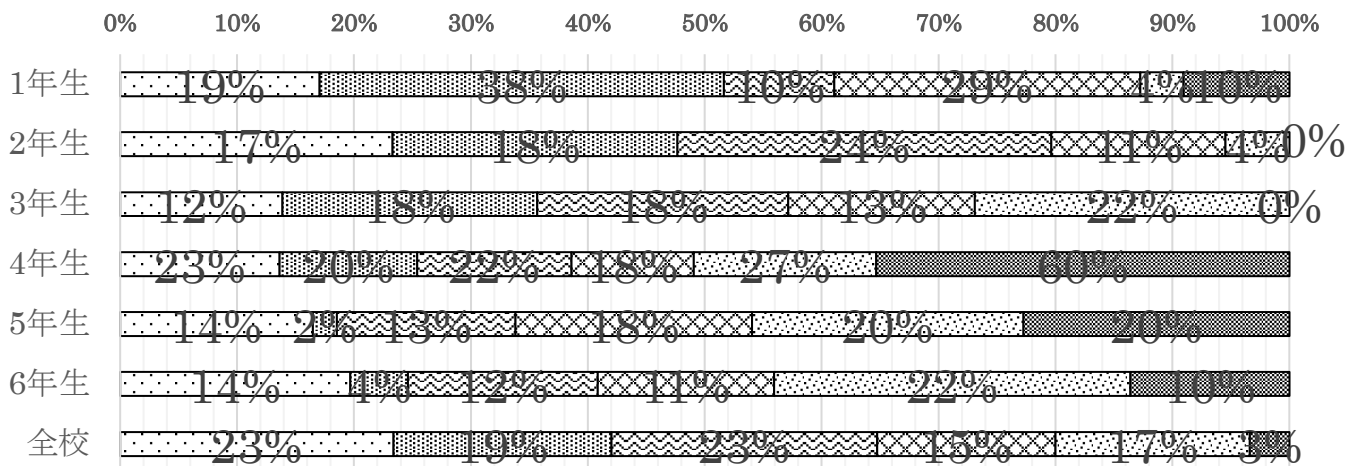
夏休み親子読書の取組



夏休みには、お忙しい中、親子読書の取組にご協力いただきありがとうございました。多賀小学校の集計結果をお知らせいたします。

多賀小読書アンケート集計

□① □② □③ □④ □⑤ □⑥



- 1. 親子で一緒に読書タイム 2. 親から子どもに読み聞かせ 3. 子どもから親に読み聞かせ
- 4. 子どもと親が交互に読みっこ 5. 親子で同じ本を読んで、感想の交流 6. その他

【保護者の皆さまからの感想】（一部抜粋） 多数の感想をいただきありがとうございました。

低学年・図書館で定期的に本を借りるようになって、本に興味湧いてきた。・感じたことを言葉にする練習も、日頃の読書から取り入れていく良いきっかけになった。・この調子で文章に慣れてくれればいいのかと思った。

- ・親子で絵本を通して色々考えを言えた。おもしろい所を共有、共感でき、子供と会話しながらできた。
- ・親と一緒に読むと読書の導入のきっかけになると思った。寝る前のいい流れになっている。
- ・家でテレビばかり見ている時は特に表情もかわらないが、読み聞かせの時は笑顔で聞いてくれてこちらも嬉しい気持ちになった。もう少し読書に興味を持ってもらいたいので、図書館に通いたいと思う。
- ・課題に出ないと本を読んであげたり読んでもらったりすることがないのでいいな、と思い取り組んでいる。

中学年・夏休みの午前中は本を読む時間と決め、親子で取り組むことで、夏休み期間中は読書の時間が定着した。

- ・学年があがるにつれて、本よりメディアの時間が増え、好みもはっきりしてきて、親が薦める本は見向きもしないが、親子読書のような機会があると、ちょっと読んでみようかな、という気持ちになるようだ。興味を広げる良い機会になっていると思う。久しぶりの読み聞かせで、「同じものを一緒に眺める」ことを互いに楽しめた。大変いい夏休みの宿題になった。読書量が少ないと感じたので、もう少し本を読ませる必要があると感じた。
- ・わからない熟語や漢字をすぐに調べたり教えたりできてお互い良い勉強にもなると思った。
- ・なかなか子どもと話す機会が少ないので子どもと興味のあることについて話す機会を沢山作っていきたい。

高学年・私が子供の頃感動したお話だったので子供にも聞かせたいなと思い、このお話を選んだ。私が子供の頃感じたことと子供の感想も同じですごい共感できた。本を読んで学習する時間は親子ともども必要なものだなと思った。

- ・本を選ぶところから感想の交流まで会話が増えて良かったと思う。子供が本を読んで何を感じたのか聞くのを楽しみにしながら自分も読み進めることができた。子供にとって同じ本でも読む人によって様々な感じ方をする事を学ぶいい機会だったと思う。読みこんだ本の感想を聞き、自分に置き換えて話す姿はキラキラしていた。聞くと印象に残った場面が意外だったりしたが、私の感想にも共感してくれた。

☆今後もこの取組をきっかけとして、メディアばかりではなく、本に親しむ時間・親子の触れ合いの時間を作っていただければと考えています。ご協力ありがとうございました。